



高円宮杯JFA第36回 全日本U-15サッカー選手権 大会報告

目次

- ①大会の詳細、説明
- ②スケジュール、結果、映像
- ③目標と目的、成果と課題
- ④まとめ

2025年3月16日(日)

報告者 セレッソ大阪U-15監督

久川 直裕

スタッフ

監督 久川 直裕
 コーチ 石川 龍太
 GKコーチ 田村 翼
 トレーナー 内山 陽介

社用車 1台

チームマイクロバス 1台

【名前の横の数字は背番号】

選手 17名(FP15名 GK2名) ※U-14が2名

| | |
|-----------|-------------|
| 1 金崎 稀一 | 10 尾寄 智也 |
| 2 塩田 マイケル | 11 中辻 晴大 |
| 3 朴 智陸 | 13 山本 航太郎 ※ |
| 4 松本 空 | 14 佐竹 海力 |
| 5 中谷 和雅 | 15 坪井 達哉 |
| 6 今村 真二郎 | 16 大西 蒼真 |
| 7 徳山 湧哉 | 20 永添 功樹 |
| 8 三好 優大 | 21 坂田 康祐 |
| 9 西 翔生 | 25 眞木 琉之介 ※ |

宿泊先



ホテル泰平別館(愛媛県松山市)

試合会場

北条スポーツセンター陸上競技場



スケジュール

関西大会プレーオフ グループA

11/ 3日(日) 2回戦 10:00vs FC TRIGGER

有田市健康スポーツ公園

11/ 9日(土) 3回戦 10:30vs MIOびわこ滋賀

HFA明石フットボールセンター

11/10日(日) 準決勝 10:30vs 宇治FC

奈良県フットボールセンター

11/16日(土) 決勝 10:30vs 京都サンガF.C.

OFA万博フットボールセンターA

高円宮杯JFA第36回 全日本U-15サッカー選手権大会

12/14日(土) 1回戦 11:00vs FC東京U-15むさし

北条スポーツセンター陸上競技場 (愛媛県)

結果

7-0 (前半5-0 後半2-0)

2-1 (前半1-0 後半1-1)

3-1 (前半0-1 後半3-0)

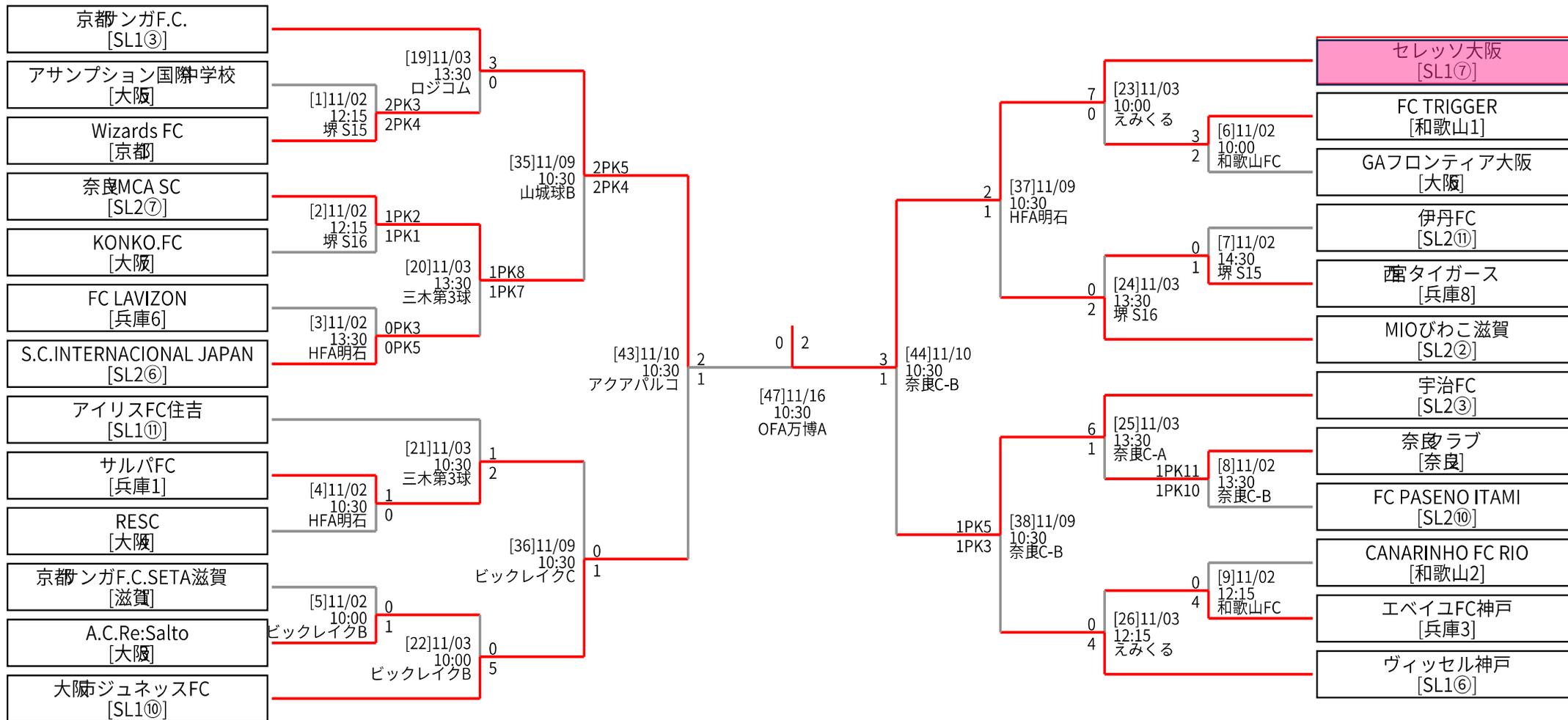
2-0 (前半0-0 後半2-0)

全国大会出場!

0-5 (前半0-2 後半0-3)

関西大会プレーオフ Aブロック

回戦 回戦 準々決勝 準決勝 決勝戦 準決勝 準々決勝 回戦 回戦



2024年度 チームの目標、目的

- ◆絶対的な技術の獲得
 - 理解、習得、実践、人間性(自主性)
- ◆他者を圧倒するフィジカルの強化
 - 連続性、操作性、高強度
- ◆勝者のメンタルを養う
 - 行動、思考、感情のマネージメント

年間を通して選手に求めている具体的な事

- 体を操る** → 個人技術、定期的なフィジカル測定、タイムも評価
- 頭を操る** → 考える力を養う、原理原則の理解、柔軟な対応力
- 心を操る** → 自分の力を常に全て発揮できる、仲間を信頼する余裕
- 相手を操る** → 観察眼、即興性、閃き、戦術の判断力、予測と自信
- 試合を操る** → 成功確率、役割把握、攻守に関わる、絶対的存在力

世界のビッグクラブで活躍する選手の育成

【成績、国際的な人気、経営基盤、影響力】

全国大会において 選手の目標、目的

個人技術の挑戦

**攻守においての
フィジカル面**

**実力の発揮
勝者のメンタリティ**

**技術力
判断力
対応力
継続力
理解力
行動力
思考力
抑制力
人間力**

成果と課題

成果 夏の全国大会12得点中10得点、大会得点王の永添メニコンカップで怪我、JFA×アディダスDream Roadバイエルン・ミュンヘン留学の為、関西大会プレーオフは永添不在で勝利する事が出来た。4試合で14得点。勝利への渴望が彼らを成長させた！ 関西でベスト4

6項目の技術の質を意識 守備の連続性と連動性
攻守の切替 最短最速ゴールを奪う判断 球際の強度
自らがゴールを意識 スプリント回数 状況対応力

成果と課題

課題

攻撃の質、守備の連動性、球際の強度、予測と準備成功確率、判断、対応など技術の課題は多く残る。

1番の原因は、関西大会プレーオフ優勝で満足。選手が目標としていた、冬の全国大会出場で緩んだ。監督として反省、チームを奮い立たせる事が出来なかった。心が充実していない選手が、体を操作出来ず技術を発揮するまで至らなかった。この経験を今後の指導に活かします。